

### 1 水産試験場の沿革

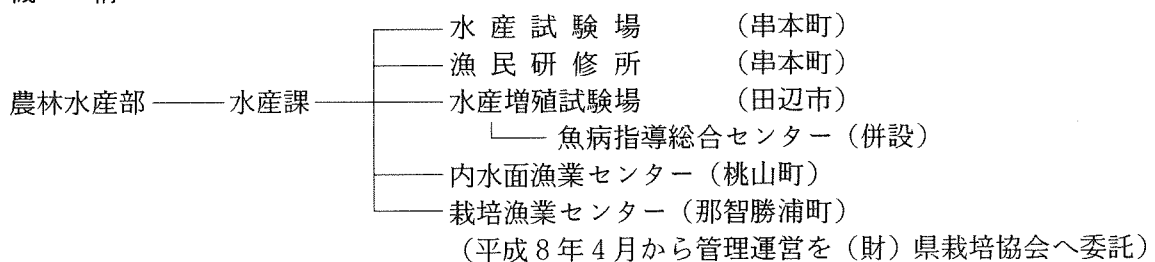
- 明治35年 4月 和歌山県水産試験場開設、県庁内に事務所を置く
- 明治37年 1月 西牟婁郡串本町に庁舎を建設し、移転する
- 大正13年 7月 西牟婁郡田辺町（現 田辺市）へ移転する
- 昭和24年 4月 水産試験場は戦後廃止されていたが再発足（田辺市元町2413番地）
- 昭和42年 4月 西牟婁郡串本町の現在地に移転、総務課・海洋部・漁労部・化学部・応用部の1課4部制とし、増養殖部門は分場として田辺市に残る
- 昭和43年 8月 増養殖分場を和歌山県水産増殖試験場として独立発足させる
- 昭和49年 7月 機構改革により総務課・資源部・開発部の1課2部制に統合
- 昭和53年 7月 漁業無線局廃局、漁業指導用海岸局として田辺漁協へ管理移管

### 2 所掌事務

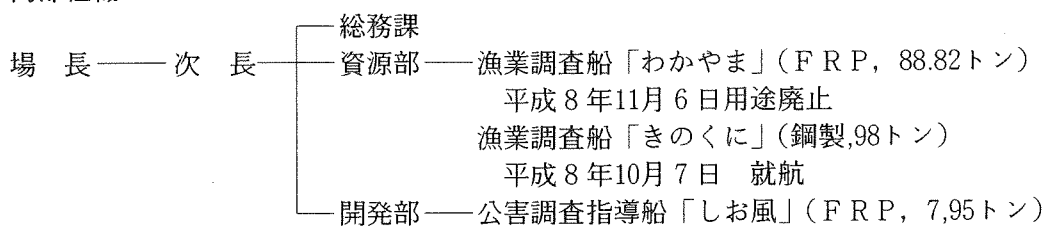
- (1) 水産資源の調査研究に関すること
- (2) 漁海況及び漁場の調査、研究並びに情報提供に関すること
- (3) 水産物の加工利用に関する調査、試験及び研究に関すること
- (4) 水産技術の普及に関すること
- (5) 水産に関する調査、試験、研究及び情報提供に関すること

### 3 機構と組織

#### 機 構



#### 内部組織



#### 職員の構成

区 分	行政職	研究職	現業職	計	備 考
場 長		1		1	
次 長	1			1	漁民研修所次長を兼務
総務課	3 (兼務1)		1	4	行政職のうち1名は漁民研修所本務
資源部	4	5	3	12	研究職のうち1名研修所教務主任兼務
開発部		6	1	7	
合計	8	12	5	24	

4 職員と分担事務

	職名	氏名	事務分担
	場長	加 來 靖 弘	場の総括
	次長	濱 口 雅 幸	場の企画調整、職員の人事・服務、予算の総括
総務課	主任	久 司 隼 生	給与・歳出事務、共催・互助会事務（研修所本務）
	主査	小 林 秀 司	歳入歳出事務、文書の収受保存、物品調達
	主事	井 沼 久 制	歳出事務、公用車の管理
	用務員	田 中 千 秋	庁舎内外の環境美化、その他雑務
資源部	部長	渡 辺 勇二郎	部の総括・企画調整、漁海況情報、資源調査の総括、代船建造・関連整備
	主任研究員	竹 内 淳 一	漁海況調査（海況、サンマ漁業、曳縄釣、モジャコ漁況）、カツオ・マグロ資源調査、人工衛星画像解析
	研究員	中 地 良 樹	漁海況調査（海況、定置網）、定置水温、ブリ類回遊調査、漁場環境テレメーター管理解析
	研究員	武 田 保 幸	漁況調査（旋網・船曳・釣り）、魚卵・稚仔・浮魚資源調査、スルメイカ調査
	研究員	向 野 幹 生	漁海況調査（海況、底曳網、釣り、刺し網）、底魚資源管理（ヒラメ）
	船長	藤 井 一 人	調査船運航管理、海洋調査・観測
	機関長	甲 山 忠	調査船の機関管理、海洋調査・観測
	航海士	小 西 寛 弥	調査船の運航、海洋調査・観測
	機関士	岸 幸 一	調査船の機関操作、海洋調査・観測
	船員	新 田 晴 久	通信・甲板業務、海洋調査・観測
	船員	嶋 本 正 樹	甲板業務、海洋調査・観測
	船員	河 田 進 一	甲板業務、海洋調査・観測
	開発部	部長	翠 川 忠 康
主任研究員		堀 木 信 男	栽培資源調査・放流技術開発、イセエビ資源調査
主任研究員		竹 内 照 文	赤潮貝毒調査、漁場環境保全調査、魚礁効果調査
主査研究員		吉 村 晃 一	磯根資源調査（イセエビ）、魚場造成技術開発
主査研究員		小 川 満 也	磯根資源調査・漁場造成開発、浮魚礁調査
研究員		小久保 友 義	養殖漁場環境調査・保全技術開発、赤潮貝毒調査
研究員		山 内 信	磯根漁場調査（藻場・アワビ）、養殖漁場環境調査
船員		海老名 要 一	公害調査船「しお風」の運航管理

## 5 平成8年度の事業予算と財源内訳

(千円)

事業名	予算額	財源内訳			
		国庫補助金	国庫委託金	民間委託金	一般財源
水産試験場費	443,563	5,498	28,493	3,060	406,512
水産試験場運営	8,876				8,876
調査船運航	19,407				19,407
漁海況予報	3,500	1,212			2,288
漁況情報収集迅速化システム開発	887	887			
人工衛星画像解析システムの導入	36,997				36,997
漁業資源調査	11,077		11,077		
沿岸重要漁業資源管理研究	688				688
ブリ種苗放流技術開発	2,060			2,060	
本州四国連絡架橋漁業影響調査	1,000			1,000	
日本周辺クロマグロ調査	1,179		1,179		
稚アユ回帰率調査	603		603		
資源管理型漁海況予測技術開発試験	1,623	1,623			
漁場生産力モデル開発基礎調査	8,000		8,000		
赤潮貝毒監視調査	1,484	742			742
貝毒被害防止対策	1,183		1,183		
海域特性による赤潮被害防止開発試験	1,745		1,745		
養殖漁場環境保全技術開発試験	2,196				2,196
資源管理型漁業技術開発試験（藻場）	2,069	1,034			1,035
磯根漁場機能回復試験	3,989				3,989
人工礁漁場造成事業効果調査	4,000		4,000		
資源管理等沿岸漁業技術開発	706		706		
調査船「わかやま」代船建造工事	307,232				307,232
漁業調査船整備	23,062				23,062
水産振興費	12,052	5,718			6,334
資源管理型漁業推進総合対策 （広域回遊資源調査：マダイ・ヒラメ）	8,288	4,144			4,144
放流資源共同管理事業（クルマエビ）	3,148	1,574			1,574
栽培漁業推進事業（アワビ類）	616				616
漁業構造改善費	3,483	772			2,711
資源管理型漁業推進総合対策 （沿岸特定資源調査：イセエビ）	1,544	772			772
沿岸漁場整備開発事業関連効果調査	1,939				1,939
合 計	459,098	11,988	28,493	3,060	415,557